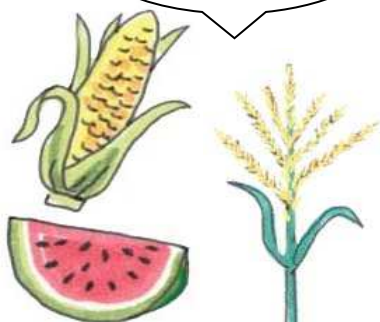




みなさま、こんにちは 猛暑はいかがお過ごしでしたでしょうか。セミの大合唱からコオロギの涼しげなオーケストラに変わりました。朝晩は肌寒くなっています体調にはくれぐれもお気をつけください。

Chottoいいかも ちょっと意外!? な季語(秋～冬編)

ちなみに、「トウモロコシの花」は夏の季語だそうです。



スイカの昔の旬は立秋（8月8日頃）のあとで旧暦の秋だったため、秋の季語。

トウモロコシも旬が7～8月のため、秋の季語です。

俳句に必ず入る季語。俳句と聞くと、ちょっと難しそう、というイメージですが、季語の身近さや幅広さを知ると面白いですよ。ここでは、秋～冬のちょっと意外な季語をご紹介します。

●七夕

七夕は7月7日ですが、旧暦では秋である8月にあたるため、夏ではなく、秋の季語。天の川や星祭も秋の季語です。

●盆踊り

お盆は8月15日前後で、夏の季語と間違えやすいですが、旧暦では秋の季語。墓参り、盆休みも秋の季語です。

●神無月

10月の和名。秋のイメージですが、旧暦では冬の始まりの月なので、冬の季語。「神の留守」も冬の季語です。

俳句の季節はどう分けている？

俳句は、旧暦を基準に立春、立夏、立秋、立冬で四季を分けています。7月～9月が秋、10月～12月が冬とされています。ちなみに、ちょっとおもしろい秋の季語をご紹介します。「相撲」は、本来、秋の豊凶を占う神事だったことから来ているそう。「夜食」は、秋に仕事が多忙になる時期ということから来ているそうです。



季語はなんと5000以上あると言われ、進化しているそうなので、季語を深掘りして俳句を楽しみましょう♪

冬の季語で、おもしろいのがラグビー。今年、ワールドカップが開催され、今は秋のイメージなので意外ですね。また、競馬の「有馬記念」も冬の季語に入るのだそうです。

ほかに、朝顔は夏の花のイメージですが、秋の季語。鯨は夏のイメージですが、冬の季語だそうです。



—あなたの住まいづくりをお手伝いします—

株式会社 奥山工務店

〒238-0101 三浦市南下浦町上宮田1584

TEL : 0120-046-898
TEL : 046-889-0720 (代表)
FAX : 046-889-1047
URL : <http://www.okuyama-co.co.jp>

